

◆【記事資料】公益財団法人交流協会と亜東関係協会との間の鉄道分野における交流と協力の強化に関する了解覚書

2013年11月5日
公益財団法人交流協会

【記事資料】

公益財団法人交流協会と亜東関係協会との間の 鉄道分野における交流と協力の強化に関する了解覚書

1. 本日、日本と台湾との鉄道分野における交流と協力の強化に関し、(公財)交流協会と亜東関係協会との間で標記了解覚書を交わし、以下の合意がなされましたのでお知らせいたします。
2. 台湾は我が国にとって緊密な経済関係を有する重要なパートナーであり、鉄道分野においても、高速鉄道システムを共有するなど、密接な関係を有しています。本取決は、鉄道分野における日台間の交流関係を強化するものであり、これにより、経済面での日台間の実務交流が一層促進されることが期待されます。

(主要合意事項)

1. 基本的性質

交流協会と亜東関係協会は、高速鉄道システムを共有する日台間において、システムとしての安全性・信頼性の向上や海外展開の可能性を追求するため、鉄道全般における協力関係を強化するよう努力することとし、関係機関に対し、それぞれ協力を要請する。

2. 規定内容

年一回程度の実務者による定期会合の相互開催すること、必要に応じて専門家による交流を随時実施すること。

※取り決め本文は[こちら](#)をご参照ください

(了)